

1 次の各文で、□にあてはまることはや数を答えなさい。

- ・ 2, 3, 5のように1とその数の積でしか表せない数を□⑦という。
- ・ 正負の数を表す際に使う+を正の□④、-を負の□④という。
- ・ 整数は正の整数、負の整数、□⑦の3つに分けられる。このとき、正の整数を□⑤という。
- ・ □④との距離を絶対値という。
- ・ 北へ3m進むことを+3mとあらわすとき、南へ5m進むことを□④と表す。
- ・ 加法や乗法の計算の際に使える2つの法則がある。それは□⑤法則と□⑦法則である。

2 次の各組の数の大小関係を、不等号を使って表しなさい。

(1) $-5, +2$

(2) $-150, -400$

(3) $-\frac{5}{6}, -0.75$

(4) $+2, 0, -5$

3 次の自然数を素因数分解しなさい。

(1) 30

(2) 72

(3) 216

(4) 5310

4 次の式を項だけを並べた式に表しなさい。

(1) $(+3) + (-7) + (-11)$

(2) $9 + (-3) - (+2) - 7$

5 次の計算をしなさい。

(1) $(+5) + (+1)$

(2) $(+8) + (-4)$

(3) $(+5) + (+11) + (-5) + (-10)$

(4) $(-3) - (+6)$

(5) $-2 + 4 - 3$

(6) $1 + (-6) - 5 - (-9)$

6 次の計算をなさい。

(1) $(-4) \times (-5)$

(2) $(+5) \times (-2)$

(3) $-(+9)$

(4) $(-25) \times 9 \times (+4)$

(5) -5^2

(6) $(-0.625) \times (+7) \times 29 \times 0 \times (-3.65)$

(7) $(+3) \div (-7)$

(8) $(-36) \div (-4) \times (-9)$

7 次の計算をなさい。

(1) $16 \div (-2)^2 - (-7)$

(2) $(-1)^2 - (-8 + 2)^2 \div (-9)$

8 分配法則を利用して、次の計算をなさい。ただし、考え方がわかるように途中式をかくこと。

(1) $30 \times \left(\frac{2}{15} - \frac{7}{6}\right)$

(2) $99 \times (-24)$

9 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の式は間違っている。間違っている理由を説明しなさい。

$$-4 < 1 > -2$$

(2) 「気温が -3°C 低くなる」を負の数を使わないで答えなさい。

10 次の各問いに答えなさい。

(1) 絶対値が2以下の整数をすべて求めなさい。

(2) 3つの異なる数 a, b, c で a と b は絶対値が等しく、 c は b より3小さい。
 c が2のとき、 a を求めなさい。

(3) $a \times b = 18$ となる整数 a, b の組み合わせは何組あるか答えなさい。

11 あるクラスの身長身長の平均は147cmである。下の表は、そのうちの5人の生徒の身長が、平均より何cm高いかを示したものである。次の各問いに答えなさい。

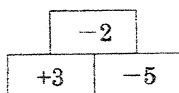
生徒	A	B	C	D	E
平均とのちがい (cm)	+2	-9	-6	+12	-8

(1) 上の表の生徒Aと生徒Bの身長を答えなさい。

(2) この5人の生徒の身長の平均を求めなさい。

12 例のようにとなりあう□の中に書かれた数の和が、その上の□の中に入る。次の⑦～④にあてはまる数を答えなさい。

(例)



(問題)

